

【 くまもと彩発見 天体観測講座&県民天文台天体写真展 】

1. 目的 宇宙の仕組みや星座にまつわる物語、熊本で観測できる流星群などを紹介したり、太陽を特殊な天体望遠鏡で実際に観測するなどの講座で、宇宙に興味を持ってもらい、同時に熊本の新たな魅力を発見してもらうことを目的に実施しました。
2. 期 日 講座 9月17日（月）、22日（土）、30日（日）で5回
写真展 9月17日（月）～30日（日）
3. 内 容 講座 （会場はD会議室および多目的室）
講師・・・熊本県民天文台 艶島敬昭台長
プロジェクターを使用した講義形式のほか、太陽観測、質疑応答
①9月17日 10：30～ 星空とそこに見えている宇宙
②9月22日 10：30～ 夏の大三角、ブラックホール
③9月22日 13：30～ 流れ星、望遠鏡と双眼鏡の仕組み
④9月30日 10：30～ 星座物語
⑤9月30日 13：30～ 太陽を眺めてみよう
写真展 （会場は2Fフリーイベントスペース）
星雲や月、金星の満ち欠け、星の日周運動などの天体写真の展示
4. 講座参加者 小学生と保護者が対象で延べ約100人
5. 協 力 熊本県民天文台（熊本市南区城南町）
6. 概要ほか

小学生を対象にし、9月の休日を開催日として講座を実施しましたが、子どもたちにとって学習塾やクラブ活動や運動会と重なるなどしたため、全5回に参加というのは難しかったようでした。次回開催時には、夏休みや春休みなどでの実施がやはり望ましいと感じました。また会場の問題から開催日の決定に手間取り、開催告知がかなり遅れてしまったことも次回開催に向けた課題となりました。講座自体は参加した子どもたちが熱心で、毎回子どもたちからの質問だが相次ぎ、30分近くも時間オーバーするなど好評でした。

7. イベントの状況



2Fの写真展のようす